

日本 GAP 協会 技術レター 2023 年 11 月号

JGF 技術レターについて

目的: ASIAGAP/JGAP 指導員、ASIAGAP/JGAP 審査員および認証農場・団体の関係者が、ASIAGAP/JGAP の基準の解釈について共通認識を持っていただくため、また基準の最新情報を周知するために発行するものです。

内容: 日本 GAP 協会に寄せられた ASIAGAP/JGAP に関する質問や疑問について、日本 GAP 協会の公式見解をお伝えするものです。

もくじ

Q1. 付属書について (JGAP 農産) p.1

Q2. 団体において生産工程が異なるサイト(「栽培・収穫工程」と「栽培・収穫工程、農産物取扱い工程」)が存在する場合の審査を実施するサンプル数の選定方法について (JGAP/ASIAGAP) p.1

Q3. 団体認証にサイトを追加する場合のサンプル数の選定方法について (JGAP) p.2

Q1. 付属書について (JGAP 農産)

『JGAP 農場用管理点と適合基準 青果物・穀物・茶 2022』には付属書がありますが、この文書の位置づけを教えてください。

A1.

『JGAP 農場用管理点と適合基準 青果物・穀物・茶 2022』には 2 つの付属書「栽培に使用する水の水質検査についての検討図」、「家畜ふん堆肥の管理についての検討図」があります。付属書は適合基準の一部であり、該当外でない限りは必ず取り組む必要があるものです。

Q2. 団体において生産工程が異なるサイト(「栽培・収穫工程」と「栽培・収穫工程、農産物取扱い工程」)が存在する場合の審査を実施するサンプル数の選定方法について (JGAP/ASIAGAP)

同じ団体において「栽培・収穫工程」を担うサイトと「栽培・収穫工程、農産物取扱い工程」を担うサイトがある場合には、審査するサイトのサンプル数はどのように選定されますか。

A2.

「栽培・収穫工程」を担うサイトと「栽培・収穫工程、農産物取扱い工程」を担うサイトを加えた数の

平方根を切り上げた整数以上のサンプル数を選定することが原則となります(例 1)。また、サンプリングするサイトは「栽培・収穫工程」を担うサイトと「栽培・収穫工程、農産物取扱い工程」を担うサイトのサイト数の割合が勘案されます。

なお、サンプル数は認証機関がリスク評価により、増やす必要があると判断する場合があります。

例 1 サンプル数の選定例

- ・「栽培・収穫工程」:4サイト
 - ・「栽培・収穫工程と農産物取扱い工程」:12サイト
 - ・合計サイト数:16 サイト
- ⇒審査するサイトのサンプル数:4 サイト($\sqrt{16}=4$)

○上記の場合のサンプリングするサイト数の例

「栽培・収穫工程」:1 サイト

「栽培・収穫工程と農産物取扱い工程」:3サイト

(実際のそれぞれの工程のサンプリング数は、リスク評価の結果や過去の審査経過等も勘案されるため、例のとおりにならない場合もあります。)

Q3. 団体認証にサイトを追加する場合のサンプル数の選定方法について(JGAP)

団体認証にサイトを追加する場合、追加審査はどのようにサンプル数を選定しますか。

A3.

追加されるサイト総数の平方根を切り上げた整数以上のサンプル数を選定します(例 2)。

例 2 審査するサイトのサンプル数の選定例

- ・追加されるサイト:5 サイト
- ⇒審査するサイトのサンプル数:3 サイト($\sqrt{5}<3$)

以上